

Integrating the Healthcare Enterprise

The IHE Initiative Worldwide

IHEの全体像と テクニカル・フレームワークの読み方

日本IHE協会 放射線企画委員会

委員長 江本 豊

京都医療科学大学



IHEとは

Integrating the Healthcare Enterprise

- RSNAとHIMSSが始めた医療システム統合運用のための指針
- 北米、ヨーロッパ、アジアで活動が進んでいる
- 放射線分野からは始まり、臨床検査、循環器、IT基盤、放射線治療、眼科、病理、内視鏡など多くの分野でも活動が行われていて、**ドメイン**と呼ばれる。

テクニカル・フレームワークとは

- ドメインごとにプロファイルを定めている。
- 放射線科では19以上のプロファイルや試験的な補遺があり、1年周期で改定している。
- このプロファイルの詳細を記述した書類がテクニカル・フレームワークである
- 1巻～4巻の本編がある。1巻は日本語訳があつて、SWF部分は本日配布
- DICOMやHL7などの規格は、それぞれの規格書を参照のこと
- 3つの基本用語：
 - プロファイル、アクター、トランザクション

Integrating the Healthcare Enterprise



IHE Radiology Technical Framework

Volume 1

(IHE RAD TF-1)

Integration Profiles

Revision 10.0 – Final Text

February 18, 2011

Copyright © 2011: IHE International, Inc.

放射線科のプロファイル



- プロファイルの中で基本となるのが**SWF**である
- 本日は、IHE勉強会の「**中級編**」として入門編より詳しい解説をする。

テクニカルフレームワークの読み方

● 本編

➤ 1巻: プロファイル解説

それぞれのプロファイルの説明
プロファイル間の関係
アクターやトランザクションの定義
ユースケース

Integrating the Healthcare Enterprise



IHE Radiology Technical Framework

Volume 1

(IHE RAD TF-1)

Integration Profiles

Revision 10.0 – Final Text

February 18, 2011

Copyright © 2011: IHE International, Inc.

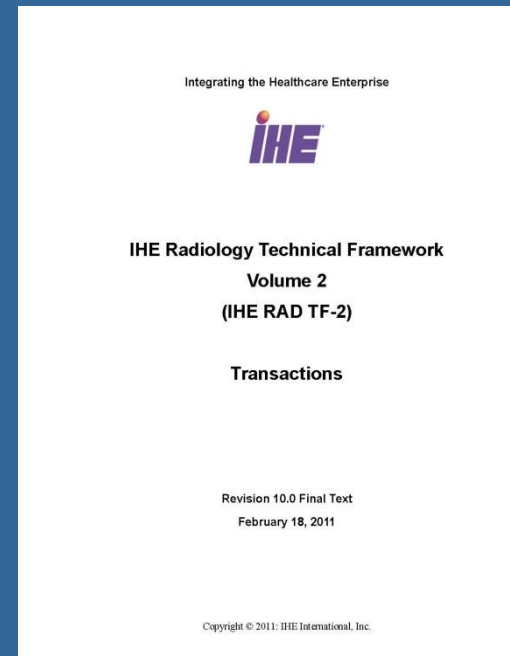
テクニカルフレームワークの読み方

● 本編

➤ 2、3巻:トランザクション解説

プロフィールの中で使用されるトランザクションの詳細(中身)が解説されている。

➤ 4巻:国別拡張



本日の内容

● 第1部

- 統合プロフィールとしての「SWF」とは
- 「SWF」のトランザクション(Transaction)詳細
- IHE-Jコネクタソンにおける「SWF」のポイント

● 第2部

- 「SWF」を採用したシステム構築の実際
- 「SWF」を採用したシステム導入経験から

● 第3部

- アンケートに基づく会場とのディスカッション